

観光情報 ぶくさき

平成26年
6月号

福崎町観光協会 〒679-2280兵庫県神崎郡福崎町南田原3116-1(福崎町役場地域振興課内)
TEL 0790-22-0560 FAX 0790-23-0687
ホームページ <http://www.fukusaki-tabigaku.jp/kankou/>

福崎町観光協会

検索



初夏の風物詩、沙羅の花の咲くお寺

別名「夏椿（ナツツバキ）」とも呼ばれ、無常の象徴とされている沙羅の花。真っ白な美しい沙羅の花を見ることができる福崎町内のお寺をご紹介します。



沙羅（さら）

ツバキ科ナツツバキ属の落葉高木。別名はナツツバキ（夏椿）。花期は6月～7月初旬、花の大きさは直径5cm程度、花びらは5枚で白く雄しべの花糸が黄色い。朝に開花し、夕方には落花する一日花。



『平家物語』の冒頭で、沙羅の花が“諸行無常”の象徴として詠われていることは大変有名です。

祇園精舎の鐘の声 諸行無常の響きあり
沙羅双樹の花の色 盛者必衰の理をあらわす …



應聖寺（おうしょうじ）

【場所】 福崎町高岡1912 【電話】 0790-22-1077

【交通】 中国自動車道・播但連絡道路 福崎ICから北西へ約15分

【イベント】 茶室夏季特別公開（6/14(土)・15(日)）

◆関西花の寺25カ所霊場・第8番の應聖寺には、約50本の沙羅の木が植えられ、6月中旬頃になるとツバキに似た真っ白な花を咲かせます。また、江戸時代初期に造られたと伝えられている名勝「應聖寺庭園」は、兵庫県指定文化財になっています。



醫王寺（いおうじ）

【場所】 福崎町高岡1937 【電話】 0790-22-4215

【交通】 中国自動車道・播但連絡道路 福崎ICから北西へ約10分

【イベント】 羽蝶蘭と沙羅の花を観る会（6/27(金)～29(日)）

◆庫裏の奥側に樹齢およそ50年の大きな沙羅の木があり、6月下旬になると花の見ごろを迎えます。敷地内には山野草苑があり、四季折々の山野草を見ることができます。また、敷地内には、今年町指定文化財になった神谷古墳があります。

福崎町観光マップを作成しました



福崎町内の主な観光スポットなどを掲載した観光マップ（A3両面・2つ折）を作成しました。観光スポットの位置やアクセスルートの確認に便利なマップです。

このマップは、福崎町観光協会事務局（福崎町役場地域振興課内）や福崎町内の主な施設などにも設置予定です。また、福崎町観光協会ホームページからダウンロードが可能です。

ぜひご利用ください。

福崎町観光協会

検索

辻川山山頂展望台に眺望写真看板が設置されました



平成25年度中播磨県民局「地域の夢推進事業」により、辻川山山頂にある展望台に、展望台からの眺望写真と主なスポット名を掲載した看板が設置されました。

看板は、展望台の西面と南面に設置されており、標高およそ130mの展望台からの眺めを楽しむことができます。

辻川山山頂までは、麓にある辻川界限駐車場から鈴の森神社横の学問成就の道を通っておよそ10分。登山道沿いにある松岡家五兄弟の石像を見ながら、気軽なハイキング気分で登ることができるスポットです！

6月のフクちゃん・サキちゃん出没情報

- 6月14日（土）兵庫県内ゆるキャラ総選挙表彰式・ふれあいフェスタ（場所／ハーバーランドスペースシアター）
[13:00-16:00] [神戸市]
- 6月15日（日）加西SA40周年記念感謝祭（場所／中国自動車道・加西SA [上り線・下り線]）
[10:00-15:00] [加西市]



ふくさき観光"豆"知識



「河童の河太郎と河次郎」

河童の河太郎（がたろう）と河次郎（がじろう）は、柳田國男が人生を回顧して書いた著書『故郷七十年』に登場する河童のガタロ（河太郎）をモチーフにしたものです。兄の河太郎は辻川山公園のため池のほとりにいて、弟の河次郎は時間が来ると池の中から飛び出して来ます。



水中から飛び出る河次郎

過去に発行した観光情報ふくさき（バックナンバー）は、福崎町観光協会ホームページからご覧いただけます。

本紙に関するお問い合わせは、福崎町観光協会まで。